

学年だより

第2号
平成30年
4月27日

疾風の勁草となれ!

家庭学習を中心とした生活スタイルを確立しよう

お子様が、北高に入学されて1か月が過ぎようとしています。高校では、話ができる新しい友人ができ、授業にも慣れ始め、部活動にも熱心に取り組む姿が見られるようになりました。

一方、御家庭での様子はいかがでしょうか。「登下校に時間がかかって疲れる」「授業の進度が速い」「小テストや課題(宿題)が多い」「勉強と部活動との両立が難しそう」など、不安な声を耳にすることも多いと思います。しかし、これから2~3か月の間に生徒たちは体力的にも精神的にも見違えるほど逞しく成長し、夏休み前までには、大半の生徒がこれらの不安(悩み)を克服していきます。まずは、焦らずに北高生としての生活に慣れ、家庭学習を中心とした、自分なりの生活スタイルを確立することが大切です。御家庭では苦しい胸中を垣間見せることがあると思います。そんなときはじっくりと話を聞いてあげていただきますようお願いいたします。身近に理解者がいることで気持ちが安定し、困難も乗り越えていけます。睡眠時間の確保など健康面にも注意しながら、交通事故に気を付けさせ、温かい目で見守っていただきますようお願いいたします。

原則として前期中間考査前まで、1年生の部活動は17時30分には終わります。この間に、勉強と部活動を両立させるための勉強の仕方や、効率的な時間配分を身に付けてください。

(1)『平日3時間、土・日・休日6時間』の家庭学習を

北高の学習ペースに慣れるには、「予習→授業→復習」という学習サイクルをいち早く身に付けることが求められます。予習や復習などの家庭学習(自習室等で行う学習も含む)が授業内容の理解につながります。自ら学習に向かわなければ疑問も湧いてきませんし、授業中や授業後に友人や先生に質問して理解を深めることもできません。通学に要する時間等の個人差はありますが、最低でも『平日3時間、土・日・休日6時間』の家庭学習を確保してください。北高生としての生活に慣れ、部活動との両立ができるようになれば、次に『平日4時間、土曜・日曜・休日8時間』の家庭学習を目指しましょう。

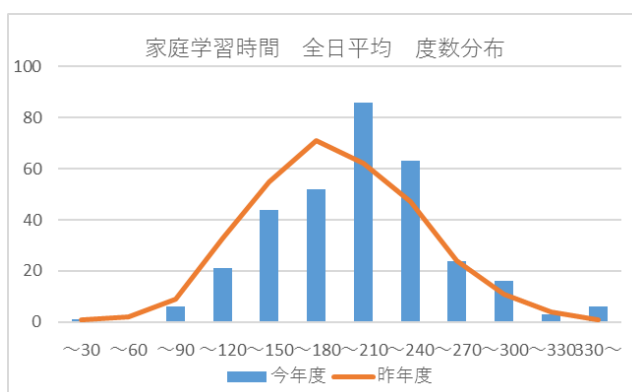
◎「家庭学習時間調査」(4/16(月)~4/22(日))

	平日	休日	全日
今年度	158	281	194
前年度	149	248	177
前々年度	158	295	197

単位：分

前年度と比較して、全体的に数値は増加しています。平日平均が158分と、目標の180分まで、あと少しです。休日においても、前年度より33分増と、大きく増加しています。しかしながら、一昨年度と比較するとほぼ同じ数字になっていますが、休日学習時間は約15分減っています。単に昨年度との比較で喜ぶのではなく、北高生としてますますの滑り出しではあるものの、休日については学習を中心としてまだ工夫や改善の余地があると考えべきだと思います。

度数分布においても、全体に右側に移行した傾向が窺えます。北高に入学し、慣れない環境の中でも、頑張っている生徒が多い証拠です。ここまで順調に学習を積み上げられている生徒は、さらに集中力を高め、学習の質的向上へとスライドしていきましょう。また、余力のある生徒は、課題のみで終わらせず、自主的な学習を進めていってほしいと思います。



(2) コース選択まであと半年あまり

本校では、2年生から文系と理系のコースに分かれます。1年生の10月下旬にはコース・科目登録、そして12月の保護者懇談ではその最終確認を行います。文理選択や進路選択で大切なのは、自分としっかりと向き合い、自分は何が好きなのか(どんな勉強なら続けられるのか)を見極めることです。職業に関しても、具体的に答えを出すのが理想的ですが、多くの生徒にとってそれは困難なことです。しかし、常に職業リサーチアンテナを高くしていて欲しいと思います。職業選択が明確になってきている人は、自分の夢や希望を叶えるためには、どの学部で勉強したら良いのか、どの大学が適するのかを調べる必要があります。コース選択については、夏休み前の保護者懇談で話題にした上で、9月の学年育友会においても具体的な説明を行います。御家庭におかれましても、日頃から、お子様の話に耳を傾けつつ、人生の先輩として適切な言葉をかけて励ましていただきますようお願いいたします。

(3) 「思索の時間」を設定しています

昼休みの後半13:05~13:15の10分間を「思索の時間」としています。食後に、脳と心の休息をとることで、午後の授業への集中力を高めることを目的としています。時間中は消灯し、他者との会話を断ち、自分の席で昼寝をするか静粛に過ごしています。

この時間中に廊下を歩くことは禁止しています。従って5時間目が移動教室の場合は、「思索の時間」の前に移動を済ませ、「思索の時間」を過ごすことになっています。

(4) 「オオキタサポーター」を活用しよう

本校では定期考査前の土曜日に、「オオキタサポーター」を依頼してあります。名古屋大学・岐阜大学医学部等に通う本校の卒業生が、在校生の学習を支援してくれるシステムです。国語・数学・英語などの各教科の質問はもちろん、学習の方法、高校生活における相談等、年の近い先輩が親身になって相談に乗ってくれますので、是非、活用してください。

★当面の行事

- 4月28日(土) 土曜学校開放
- 5月 1日(火) 歯科検診
- 3日(木) 土曜学校開放
- 7日(月) GW 課題考査(数学・英語・国語の3教科) 教育実習(3週間)開始(~5/25(金))
- 9日(水) 校内バレーボール大会(5/15まで予備日)
- 10日(木) 大掃除(バレーボール大会の翌日)
LHR「シグマ検査(1年のみ)」
- 12日(土) 土曜学校開放
- 17日(木) 前期中間考査時間割発表(考査2週間前)
- 18日(金) 大北先輩講座(放課後)
- 19日(土) 土曜学校開放
- 23日(水) 眼科検診(放課後)
- 24日(木) 部活動禁止(考査1週間前)(6/5朝まで)
- 26日(土) 土曜学校開放 オオキタサポーター(午後)
- 31日(木)~6月5日(火) 前期中間考査